

# 箕面を自慢のまちに!

—あなたの声を **カタメ** に変える—



藤田たかし通信

令和2年7月号

箕面市議会 自民党市民クラブ幹事長



箕面市議会議員1期目/平成28年～

箕面市議会議員

## 藤田 たかし

### 自ら考え自ら行動する



道路の補修要望をはじめ自治会からの要望、お子様をもつ保護者からの要望など市民の声を行政へ届けるのは誰でもできます。真に求められているのは実現に向けてのプロセスと行動力であります。議員一人では何もできません。地域の方々や各種団体のリーダーとなり行政を巻き込みながら問題の解決や新たな取り組みに力を入れます。

#### 藤田たかしのプロフィール

昭和47年9月21日生まれ(47歳)  
箕面市立 豊川北小学校 卒業  
箕面市立 第六中学校 卒業  
大阪府立 豊中高等学校 卒業  
中央大学法学部法律学科 卒業  
(現)損害保険ジャパン(株)へ勤務  
その後、保険代理店業

#### (経歴)

箕面市立 豊川北小学校PTA会長  
箕面市立 第六中学校PTA会長  
大阪府立 豊中高等学校PTA会長  
箕面市 青少年指導員連絡協議会 副会長  
箕面市 スポーツ推進委員  
豊川北小学校区 青少年を守る会 会長  
豊川北小学校区 地区福祉会 事業部長  
箕面市立 第六中学校同窓会 会長

#### 所属委員会

- ・建設水道常任委員会 委員
- ・彩都・箕面森町地域整備特別委員会 委員長
- ・箕面市国民健康保険運営協議会 委員
- ・議会だより編集委員会 委員

### 箕面市の向かうべき方向

#### 教育施策の拡充

タブレット授業の確立とこどもの体力向上

#### 健康長寿の取り組み

高齢者の外出機会の創出と運動施設の充実

#### 大規模災害対策の充実・強化

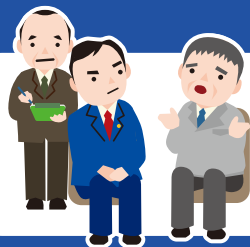
想定外を想定した避難所運営をはじめ災害対策の推進

#### 観光による経済活性と緑を守る運動

観光客の滞在時間を延ばす取り組みと観光地のポイ捨て対策

#### 北大阪急行線延伸の恩恵を市内全域へ

市内バス路線網の見直しと交通渋滞の解消



市政相談は…

箕面市議会議員 **藤田たかし**

〒562-0022 箕面市粟生間谷東6-10-12

TEL/FAX 072-729-1559

<http://www.fujita-t.net>

[takashi.fujita.support.group](https://www.facebook.com/takashi.fujita.support.group)

藤田たかし

検索

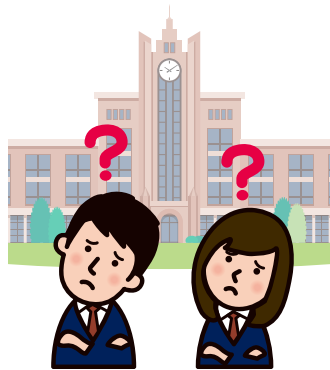
## 藤田たかしの「自ら考え自ら行動」実績



原田りょう府議会議員とともに

### 府立高校の入試制度についてセミナーの実施

毎年制度が変わる府立高校の入試制度について、兄弟で入試制度が違うなど多くの保護者から不安と混乱の声をいただいております。それを解消するべく大阪府教育庁のレクチャーを受けて勉強した上で「**府立高校の入試制度どうなってるの?**」を実施したところ、多くの方にご参加いただき喜びの声をいただきました。



自治会や地権者とともに

### 川合・山之口地区まちづくり協議会の立ち上げ

粟生間谷の川合・山之口地区に広がる約17haの農地について、農家の後継者問題解決や地域活性を目的に自治会や地権者への説明とご理解を経て「**川合・山之口地区まちづくり協議会**」を立ち上げました。これにより土地区画整理事業の合意を形成できれば、店舗などの商業施設を含め新たなまちづくりを進めることができます。また**大阪モノレール彩都線**において粟生間谷エリアへの**新駅設置**も期待することができます。



地域の方や卒業生・保護者とともに

### ふるさと寄付金を活用した中学校吹奏楽部への支援



箕面市へのふるさと寄付金制度は寄付金の用途を指定することができます。そこで第六中学校吹奏楽部より楽器の老朽化の声をいただいていたことから、地域の方や卒業生・保護者へ「ふるさと寄付金制度」を活用して**第六中学校吹奏楽部**へ協力をお願いしたところ、累計23件712千円のご寄付をいただきました。また友人にも同様の活動をお願いしたところ、**第三中学校吹奏楽部**へ累計7件230千円のご寄付を募っていただきました。



### 令和2年6月議会で一般質問をしました

#### 大阪大学箕面キャンパス跡地の活用について

**(問)** 来年4月に船場地区へ移転予定の大阪大学箕面キャンパスについて、その跡地活用方法は近隣住民から大きな関心を寄せられている。未だその方向性は示されていないが、この間の取り組み状況と今後のスケジュールを問う。

**(答)** 現在民間事業者等と対話を行いながら、あらゆる可能性と選択肢を排除せず、幅広く検討しており、水面下では大小取り混ぜて様々な交渉を展開している。今後は水面下での調査検討をふまえ市としての活用が一定固まり次第、事業者等からの提案を求める公募手続きを行うこととなる。今年度内には公募開始をしたいと考えている。



**(要望)** 地域の活性に資するような施設誘致、例えば学校やスポーツ施設、集客施設等、さまざまな要望が出されてきていますので、こういった声も十分踏まえて誘致活動に取り組まれるよう要望します。